

閉会中の

それぞれの委員会で個別の審査テーマを設定し、

農林水産 委員会

地理的表示保護制度(GI)の取り組みと関東・東北豪雨からの復旧状況などを調査(5/20)

農林水産委員会(館静馬委員長)の重点審査テーマ:「国内外の消費者の信頼に応え、確固たる地位を築く農林水産業の実現」

稲敷農業協同組合江戸崎南瓜部会(稲敷市)

江戸崎南瓜部会は、完熟収穫と厳格な出荷規格により、徹底した品質管理に取り組んでいます。平成27年12月には、「江戸崎かぼちゃ」が県内初の地理的表示保護制度(GI)の認定を取得しました。

同部会の取り組みなどについて説明を受けた後、ほ場の視察を行いました。



ほ場を視察する委員の様子

常総ひかり農業協同組合水海道カントリーエレベーター(常総市)

水海道カントリーエレベーターは、平成27年9月の関東・東北豪雨により、低温倉庫や機械設備の被害のほか、施設内に保管してあった米1,850tが被災しました。

激甚災害に指定されたことから、施設の復旧に当たっては、国の災害、復旧事業を活用し、平成28年3月に復旧工事が完了しました。

具体的な被災状況、復旧状況について説明を受けるとともに、復旧した施設の様子を視察しました。



復旧状況を視察する委員の様子

県道下太田鉾田線整備事業と鹿島海岸津波・高潮対策事業などを調査(5/12)

土木企業委員会(萩原勇委員長)の重点審査テーマ:「住みよさ日本一を目指す社会資本整備等の充実」

土木企業 委員会

県道下太田鉾田線整備事業(鉾田市)

本路線は、震災時の緊急輸送道路である国道51号の代替ルートの機能を果たす路線となっていますが、幅員が狭く、緊急車両などの通行に支障があります。

このため、常磐地内から造谷地内までの延長1.8kmの区間について道路改良整備を行っており、その概要について、鉾田工事事務所から説明を受け、現地調査を実施しました。



整備の概要説明を受ける委員の様子

鹿島海岸津波・高潮対策事業(鹿嶋市)

茨城沿岸津波対策検討委員会での結果を踏まえ、現況の堤防高が低い区間について、東日本大震災の復興事業として堤防嵩上げ工事を進めており、その概要について、潮来土木事務所から説明を受け、現地調査を実施しました。



工事の現地調査を行う委員の様子

文教警察 委員会

特別支援学校の状況と活力ある学校づくりの現場などを調査(5/23)

文教警察委員会(村上典男委員長)の重点審査テーマ:「子どもたちの自主性・自立性の育成」

県立水戸聾学校(水戸市)

水戸聾学校の概要および児童・生徒一人ひとりの聴覚障害の実態に応じた教育方法や普通科と専門学科からなる高等部の教育について説明を受けた後、幼稚部、小学部、高等部の授業の様子および寄宿舎の視察を行いました。



授業を視察する委員の様子

県立真壁高等学校 稲荷原農場(桜川市)

農業関連学科を中心とした生徒の農産物、加工品販売、地域貢献活動の状況や、平成30年度からの類型コース設置に向けた活力ある学校づくりについて説明を受けた後、石材加工実習室など農場内の施設の視察を行いました。



施設を視察する委員の様子